

図書館だより 6月

2017/06/8

仲井真中学校図書館発行
図書館司書 前田



6月23日 「慰霊の日」

6月23日は慰霊の日です。

図書館では、6月1日～6月30日の期間を平和月間とし、館内で沖縄戦に関するパネル展示を行っています。

また、図書館入り口前にて、図書委員3年生がまとめた「沖縄戦について」の掲示物や、図書委員2年生がすすめる「戦争・平和に関する本」の紹介があります。また、皆さんが考える平和のメッセージをしるした「平和の木」も展示されています。22日には、読み聞かせ団体「すみれの会」による取り組みが行われます。

資料を見て、戦争・平和について考えてみましょう。

5月25日付けで赴任した司書の前田美那です。
よろしくお願いします。



現代ではあたりまえの円周率 π 。一四一五九が、まだ使われていなかった江戸時代。円に魅せられた侍がいた！日本独自の数学「和算」を世界に通じるレベルまで高めた、天才数学者、関孝和の物語。

課題図書

月を探査するのはなぜなのか、最新の探査で分かった月の姿を紹介。月がどうやってできたか、表側と裏側で違う謎などを探るこれからの月探査、月で暮らす方法など、宇宙開発未来図が広がります。



ジュールズは、4歳の時に母を亡くし、足の速い姉と父さんの3人暮らし。ある冬の朝、姉は彼女の手を振り切り、絶対に行ってはいけないと言われていた「奈落の淵」に願いの石を投げ入れにいくが.....

指定図書

ペンダーウィック四姉妹は、楽しかったコテージでの夏休みを終えて、家にもどってきた。ここからまた、あたらしい冒険がはじまる予感！ところが、姉妹を待っていたのは、想像とはまったくちがうものだった。

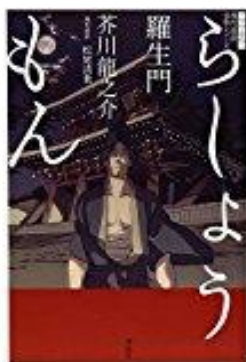


12歳の少年ヒュラスは、山の中で妹と二人で慎ましく暮らしていましたが、ある日「黒の戦士」に襲撃され山を追われます。命からがら逃げる途中、ある男に出会い「青銅の短剣」を託されるのですが、実はこの短剣には強力な魔力が宿っていました。そのため、ヒュラスは壮絶な旅に出ることになります。



北の島の賢女である叔母さんと暮らしていた12歳のエイリーンは、大王の命令で、叔母さんと一緒に旅に出た。10年前に東の島にさらわれた皇子を救出せよ、と命じられたのだ。緑あふれる西の島へ、魔法の歌に満ちた南の島へと進むうちに、風変わりな旅の仲間や魔法の生き物が次々に加わるが、叔母さんが呪いをかけられてしまったため、エイリーンが一行を率いるはめになり...？

6がつの あたらしいほん



5月27日から映画が公開されている今話題の本！

スカッとできて最後は泣ける、人生を応援するお話です。仕事をする大変さ、職場の人間関係模様について少し勉強してみませんか？



虎に変身してしまった男の悩みや苦しみについて書かれています。この本は、みなさんの悩みや苦しみを、いろいろな感情を解決する手助けになるかもしれません。



この他にもたくさんのお新刊をご用意しています！

図書委員オススメの本 ～今月の新刊～

今回は今月の新刊の中から、図書委員のみなさんから「ぜひ読んでください！」との声が多かったオススメの本を3冊紹介します。何を読むか迷っているみなさん、図書委員オススメの本読んでみてはいかがでしょうか？

夢を見ること、夢を追いかけることのつらさが突きつけられる本でした。

今夢を持って、頑張ろうと思っている人は読んで方がよい本だと思います。



頑張ることへの辛さ、楽しさが分かった気がします。特に主人公が自分を責め立てる場面を読むと分かります。

おそらく共感できる本なので、ぜひ読んでみてください。



これは「吃音(きつおん)」という病気の少年の物語です。この病気は、上手にしゃべることができなくなります。中学入学をきっかけに、この少年はいろいろな事に挑戦します。

最後は意外な展開になるので、ぜひ読んでください。